

SMART MOBILITY CITY 2013 NEWSLETTER

第43回東京モーターショー2013 主催者テーマ事業

SMART MOBILITY CITY 2013

「クルマはもっと進化する」 安全・安心につながるクルマ

ヒトやモノの移動は、クルマと最先端の情報通信技術や運転支援システムとが結びつくことで、これまでにない"安全・安心"を提供する新次元のものに進化を遂げつつあります。

これからのクルマは、道路や歩行者、他のクルマと情報通信でつながり、運転支援のための最新安全技術が組み 込まれることで、人やクルマが混みあった走行環境でも、あらゆるドライバーに、極めて高い安全性とこれまでにない 快適さを提供します。

さらに、これらの技術に、渋滞予測システムと自動運転車両の連携、高密度な追随走行が加わることで、時間や距離を意識させないコストやスピードでのモノの移動と、交通事故ゼロの世界を実現し、これからの未来社会を支える基盤インフラとなるでしょう。

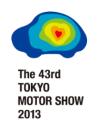
また、自動運転制御が人とクルマをつなぐインターフェース技術と融合したサービスに進化することで、その日の天気や気分に応じ自由にいろいろな交通モードをシームレスに乗り継げる、安全で快適な移動サービスを実現します。その時の状況や気分に応じて、ドライブを楽しむ、自動運転を利用するといった新たな選択肢を提供し、移動の喜びと自由度を最大限まで高めます。

「KURUMA NETWORKING~くらしに、社会に、つながるクルマたち~」をテーマに展開する東京モーターショー主催者テーマ事業「SMART MOBILITY CITY 2013」では、交通事故軽減システムや高度運転支援システム(ADAS: Advanced Driver Assistance Systems)のテストライド、高度運転支援システムに関する国際シンポジウムを開催します。

先進技術を紹介するだけではなく、人とクルマの新たな関係と可能性、私たちの暮らしの変化を、来場者と共に体験し、考えます。高度な運転支援や自動運転は、安全・安心やクルマに対する価値観を革新的に変化させ、新たなサービスを生み、新たな未来を切り開いてくれることでしょう。







SMART MOBILITY CITY 2013 NEWSLETTER



安全・安心につながる新次元のクルマを体験してみてください

高度運転支援システム テストライド

会場 東京ビッグサイト 西展示棟屋上展示場

期間 2013年11月23日(土)~11月26日(火)

内容 出展者による「安全・安心につながる」技術のテストライド (プログラム詳細は後日発表)

国際シンポジウム

「安全・安心へ、つながるクルマ~高度運転支援システムの可能性~」

会場 東京ビッグサイト 会議棟6F

期日 2013年11月25日(月)(プログラム詳細は後日発表)

展示

コア展示内の映像や出展者ブース内では、「安全・安心につながる」 高度運転支援に関する技術を紹介

※SMC2013会場内では、今回ご紹介した「高度運転支援システム」関連に とどまらず、様々なプログラムが展開されます。

「CEATEC JAPAN 2013」「ITS世界会議東京2013」「東京モーターショー2013」 3イベント連携でシンポジウムを開催します。

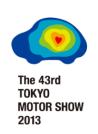
本年秋に開催される、最先端IT・エレクトロニクス総合展である「CEATEC JAPAN2013」、9年振りに日本で開かれる「ITS世界会議東京」、そして、2年に1度開かれる「東京モーターショー」が連携し、「自動運転」を共通テーマに、各会場においてシンポジウムを実施します。

第1弾:CEATEC JAPAN 2013【10月2日(水)14:00-17:30/幕張メッセ コンベンションホールA】 「高度運転支援システムの将来を支えるIT&エレクトロニクス技術」

第2弾: 第20回ITS世界会議東京2013【10月15日(火)12:30-14:00/東京ビッグサイト アトリウム】 世界のITSリーダーによる公開トークセッション「高度運転支援・自動運転」

第3 弾:第43 回東京モーターショー2013【11月25日(月)10:30-16:30/東京ビッグサイト会議棟】 SMART MOBILITY CITY 2013 国際シンポジウム

「安全・安心へ、つながるクルマ~高度運転支援システムの可能性~」



SMART MOBILITY CITY 2013 NEWSLETTER

COLUMN

「もっと、安心」 Future of Driving Safety



楠田 悦子

東京モーターショー SMART MOBILITY CITY 2013 ニュースレター 編集デスク

- •1984年生まれ
- ・クロスセクターモビリティビジネス情報誌「LIGARE」~QOL& Mobility of Life~ 初代編集長
- ■モビリティコンサルタント・ジャーナリストとして、 20代女性の意識を精力的に発信。
- ・国土交通省「移動×都市×住宅の将来共通 ビジョン研究会」委員
- •西宮市「都市交通会議」委員

Committee . The self-on the

私はクルマがとっても大好きだ。

クルマでいろんなところに連れて行ってくれた隣の素敵なお姉さんが、 今でも私の憧れ。週末、大好きなクルマに乗って、自分だけのお気に 入りの場所へ。クルマでひとり旅するのが、私の夢。

でも、ちょっと自信がないから、私のクルマの運転は、お買い物と通勤だけ。だから、家族や友人はみんな、私がクルマに興味がないと思ってる。

同じように悩んでいた友人が、先日、新しいクルマを購入し、私をドライブに誘ってくれた。彼女は、「最近のクルマは、ぶつかる直前にブレーキをかけてくれたり、渋滞を避けてくれてたり、とても運転がし易くなったって聞いて。最初は半信半疑だったんだけど、今では、運転がとっても楽しいの」と、嬉しそうに話してくれた。

未来のクルマは、周囲の環境や、歩いている人々、他のクルマと対話して、さりげなく私とみんなの運転を安全なようにアシストしてくれるんだって。そんなクルマが私のパートナーになってくれたら、知らない街や旅先だって平気。どこまででも走れちゃうかも。

行きたいところへ、思い通りに。新しい自分を再発見する旅に自由の 翼で巡るの。そう考えているうちに、アシタへの夢が大きく膨らんでいく のを感じていた。

(楠田 悦子)

情報発信に関する取材・お問い合わせ窓口

東京モーターショー SMART MOBILITY CITY 2013 広報事務局

担当:河原潤子 smc2013-pr@motor-show.jp

電話: 03-3309-8951 FAX:03-3309-8952 携帯:090-1036-8060

SMART MOBILITY CITY 2013 の詳しい内容は、今後もニュースレターでご紹介します。 更新情報の配信をご希望の場合は、smc2013-pr@motor-show.ip までお知らせください。